

「くだもの里 まつかわ」の魅力をお届けします。

ふるさと納税

応援
寄附金



このガイドブックに掲載されている果物は
「ふるさと納税返礼品」としてお選びいただけます

お申込みお問合せ

※季節により取扱い商品が変わります。

一般社団法人 南信州まつかわ観光まちづくりセンター

〒399-3304

TEL. 0265-48-5743 FAX. 0265-48-5746

長野県下伊那郡松川町大島 2065-1
(交流センターみらい内)

※一般社団法人南信州まつかわ観光まちづくりセンターは、松川町からふるさと納税業務の委託を受けた法人です。

WEBサイトからもお申込みができます



ふるさとチョイス
全ての返礼品を掲載



楽天



ふるなび



さとふる



ANAの
ふるさと納税



まいふる
(イオン)



Amazon
ふるさと納税

直売・購入情報



もなりん (2月～4月下旬 冬季休業)
tel.0265-34-1256
松川町大島 2181-1



あい菜果
tel.0265-37-1075
松川町上片桐 2274-3



新世代ぶどう選果場
tel.0265-36-2476
松川町上片桐 4604



発行人: 一般社団法人 南信州まつかわ観光まちづくりセンター
〒399-3304 長野県下伊那郡松川町大島 2788-1 / TEL.0265-36-6320

※料金や内容等が各農園ごとに異なる場合があります。詳しくは予約時にご確認ください。

※本冊子に掲載されている内容は、2025年3月現在のものです。変更等生ずる場合がございますので、ご了承ください。

おいしい旅、
みつけた。



NAGANO
matsukawa

くだもの狩りガイドブック

4月上旬

5月下旬



アスパラガス

あっと驚く採れたて新鮮アスパラ

春の訪れとともに、旬を迎えるアスパラガス。ふかふかの畑からひょっこり顔を出した食べ頃を狩り取る珍しい収穫体験が、松川町で楽しめます。アスパラガスは鮮度が命。採れたては、生でも食べられちゃうほどのみずみずしさです！



体験内容

1袋(400~600g程度) 詰め放題

料金：1人あたり 1,000円

詳しくはこちら▼



おいしさ凝縮！極太アスパラ

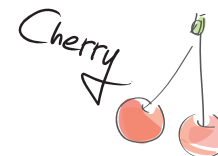
春限定で行っているアスパラ狩り。土からニョキニョキ芽を出しはじめたものから、自分の好みを選んで収穫できます。パリッ！と新鮮なアスパラを持ち帰れるのは、収穫体験ならではの楽しみです。



生産者
松尾 優さん



さくらんぼ



夏の訪れを告げる、「赤い宝石」といえば。

枝じゅうが赤く染まる、鈴なりの景色は圧巻——。華やかな見た目と、食べやすい大きさの果実で、思わず夢になる人続出のさくらんぼ狩り。旬に合わせてさまざまな品種をご案内します。

30分食べ放題

平日料金：小学生～大人 2,400円～

3歳～未就学児 1,200円～

3歳未満 無料～

土日祝料金：小学生～大人 2,500円～

3歳～未就学児 1,200円～

3歳未満 無料～

体験内容

詳しくはこちら▼



6月中旬

7月上旬

完熟のおいしさを農園で一つひとつ丁寧に選別・摘果して、欲張らずおいしいさくらんぼを育てています。ハウス栽培なので、雨の心配もありません。市場では手に入らない完熟の実を味わいに、ぜひお越しください。



生産者
大場 操さん

早生種 ● 6月中旬

【香夏錦 こうかにしき】

佐藤錦×高砂。実は中粒、果肉は緻密でやわらか。ジューシーさもうれしい。



中生種 ● 6月下旬

【佐藤錦 さとうにしき】

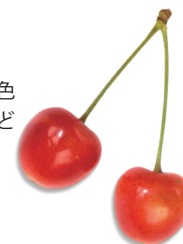
甘みと果汁がぎゅっと詰まったその味わいは、さくらんぼの王様と呼ばれた安定感あり。



晩生種 ● 7月上旬

【南陽 なんよう】

黄色から紅色へ、ゆっくり色づく美しい果実。甘みがほどよく飽きのこない味わい。



【正光錦 せいこうにしき】

実は少し小粒ながら、美しい赤色とほどよい酸味が魅力。香夏錦の自然交雑種。



【山形美人 やまがたびじん】

佐藤錦の枝変わり。濃い赤色が目を引き、酸味は少なめ。まだまだめずらしいので見つけたらぜひ。



【月山錦 がつさんにしき】

皮が黄色く、大粒の実が特徴。甘みが強く、市場にはなかなか出回らない希少品種。



【紅さやか べにさやか】

市場ではほとんど見られない品種。完熟するとブラックチェリーのように黒くなり、濃厚な味わいが通に人気。



【高砂 たかさご】

見た目はおなじみのさくらんぼながら、原産国はアメリカ。果肉がやわらかで甘みもしっかり。



【紅秀峰 べにしゅうほう】

佐藤錦と天香錦の交配で生まれた晩生種。大粒で食べ応えがあり人気上昇中。



【紅てまり べにてまり】

大粒の実が特徴。真っ赤な果実と甘く濃厚な味わいでインパクト大！

6月中旬
▼
7月下旬

Blueberry ブルーベリー

品種ごとの食べ比べもたのしい。

コロンとした実にはさわやかな甘みが詰まったブルーベリー。木が低く、小さな子どもでも手が届くことからファミリー旅でも人気です。完熟した実は驚きの甘みとコク！品種ごとの味わいや、大きさの違いも堪能ください。「よく『ブルーベリーの表面に、白い粉がついている…』とお問い合わせをいただきます。これは、“ブルーム”と呼ばれる天然の物質。新鮮な証なので、安心してお召し上がりください！」

30分食べ放題

料金：小学生～大人 1,200円
3歳～未就学児 800円
3歳未満 無料

※もぎ取り購入
+100gあたり400円～

体験内容

詳しくはこちら▶

食べ方豊富でお持ち帰りも◎

木から摘み取って食べる完熟ブルーベリーの味は格別。そのままはもちろん、ホットケーキに入れたり、冷凍してジャムやスムージーなど、食べ方も多様です。手軽に作れる“お持ち帰りレシピ”もお伝えしています。



生産者
湯澤 秀樹さん



【アーリーブルー】

6月中旬～
しっかりとした甘みが
あり香りや風味が良好。



【ブルーレイ】

7月上旬～
大粒で甘みと酸味が
丁度よく味が濃厚。

ちょい
memo

知りたい！完熟ブルーベリーの
見分け方は？

「木を外側から見て、実の”おしり”の部分の色で判断してしまいうことが多いですが、注目したいのは軸の周り。ここまでしっかり濃い紫色になっているのが完熟の証拠なんです」



60分食べ放題

料金：中学生～大人 2,000円～
小学生 1,300円～
小学生未満 無料

体験内容

詳しくはこちら▶



【白鳳 はくほう】

7月上旬～
日本の桃の代表的品種の
一つ。糖度が高く、果肉
はやわらか＆ジューシー。



【あかつき】

8月上旬～
松川町内の生産量ナンバー
ワン品種。果肉も緻密でほ
どよい歯ごたえも。



【川中島白桃 かわなかじまはくとう】

8月中旬～
長野県で生まれた大きく
て甘く食べ応えのある桃。



桃



7月中旬
▼
8月下旬

したたる果汁は、夏のごちそう。

照りつける太陽の日差しの下で味わう、たっぷりの果汁はなによりのごちそう。傷みやすいからこそ、畑でいただく醍醐味を味わえる果物のひとつ。

風土と人の手が育む逸品を

標高600m以上の高冷地で育つ松川町の桃は、実が引きしまって甘みが強いのが特徴。スタッフがおいしい桃の見分け方をアドバイスします。もぎたてのみずみずしさをご賞味ください。



生産者
原 康之さん

ちょい
memo

ふるさと納税
一番人気のくだものは？

「あかつき」は松川町のふるさと納税で人気ナンバーワン！真夏の太陽を浴び、とても甘くジューシーです。JAみなみ信州松川インター選果場では”糖度・熟度センサー”にて選別したものを厳選しています。



【黄金桃 おうごんとう】

8月下旬～
かつては缶詰用が多かった黄桃ですが、昨今の品種は糖度も上がり、人気上昇中。



8月中旬
▼
8月下旬

貴陽



これがスモモ！？大きくて甘～い

スモモの仲間とは思えない大きさと甘さ、たっぷりの果汁も魅力の貴陽。旬は2週間程度、実の表面に現れる雲紋（うんもん）・輪紋（りんもん）が食べ頃のめやすです。「店頭にはなかなか出回らない、完熟の貴陽のおいしさをみなさんに知ってもらいたい。まずは皮ごと、ガブツとかじってみてください！」

極上の甘さを農園で味わって

貴陽の栽培を始めて、20年。技術を磨き、今では自信を持ってお届けできるまでになりました。甘くてジューシーな実は、1度食べたらやみつきに。短い完熟期間をお見逃しなく！

生産者
大石 和幸 さん



① 2個狩り+試食

料金：1人あたり 1,500円～

② 取り置き 30分食べ放題

料金：小学生～大人 1,600円～

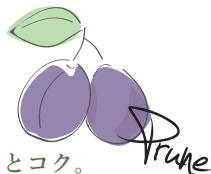
3歳～未就学児 800円～

3歳未満 無料

※農園により体験内容が異なります。

体験内容

詳しくは
こちら▼



プルーン

畑で実感、驚きの甘みとコク。

市場ではなかなか見かけない生のプルーンですが、畑で食べる完熟のおいしさは格別！深い甘みとコクを感じるその味わいは「何個でも食べられそう」と毎年ご好評をいただいています。

7月下旬
▼
9月下旬

【オパール】

7月下旬～

皮は赤紫。味はスモモに近い。酸味は少なくジューシーで甘い。



【サマーキュート】

8月下旬～

緻密な果肉にほどよい甘さとさわやかな食味。名前どおり、夏にぴったりのおいしさです。



【サンプルーン】

9月中旬～

長野県で誕生。酸味も程よい、バランスの取れた濃厚な味わい。



30分食べ放題

料金：小学生～大人 900円～1,500円程度

3歳～未就学児 450円～700円程度

3歳未満 無料

体験内容

詳しくは
こちら▶



ぶどう



Grape
É Muscat

9月上旬
▼
10月中旬

皮がパリッ！と弾けるおいしさ。

口にふくんだとたん、パリッと弾けるような皮の張り。果樹園でしか味わえないフレッシュなおいしさが実感できます。色も味わいも多種多様。そして注目したいのは、房の美しさ！粒ぞろいでバランスのよい房は、高い技術が育まれ、受け継がれている松川ならではの品質です。地方発送も承り中。ご贈答用にも人気です。



【巨峰きょうほう】

9月上旬～

漆黒の実に濃厚な甘みと香りが詰まった、大粒ぶどうの代名詞的存在。近年種無しもあり。



1房狩り

料金：シャインマスカット、ナガノパープル

1,700円程度

※食べ放題を行っている農園もあります。

詳しくは
こちら▶



【ナガノパープル】

9月上旬～

甘みのなかにもすっきりとした抜けがあり、食べ飽きないおいしさで人気。皮ごと食べられる長野県オリジナル品種。



【クイーンルージュ®】

9月上旬～

2019年に品種登録の新品種。マスカットのような香り、強い甘みで注目が集まっています。

【シャインマスカット】

9月中旬～

高貴な香り、濃厚な甘みで近年大人気。皮ごと食べられて種がないのもうれしい！



粒張りと甘さは技術の賜物

ぶどうは果物栽培のなかでもとくに手がかかり、技術も必要。美しくおいしいものをと気合が入ります。パツン！と皮が張った、新鮮なものを食べられるのは“狩り”一番の醍醐味です。

生産者
大場 秀之さん



【ピオーネ】

9月中旬～

巨峰より一回り粒が大きく、甘みの強い味わい。もちろん食べごたえも抜群。種無しです。





8月下旬
▼
10月下旬

和梨 *Japanese Pear*

歴史と技術を今に受け継ぐ、松川町の“原点”。

昭和50年代、松川町を代表する産品といえば、和梨の「二十世紀」。日本一の生産を誇り、そのおいしさは全国に知れ渡りました。

近年は、二十世紀の生産量が減りましたが、今も松川町の町花は「梨の花」。それほどこの地で梨の存在は大きく、今も歴史を受け継ぐ生産者たちが新たな品種を取り入れながら、丁寧に育てています。

完熟梨のおいしさは格別です

松川町の果樹栽培といえば、やっぱり欠かせないのが梨。歴史があるぶん栽培技術も高く、自慢のおいしさです。完熟のジューシーな梨を味わいに、ピクニック気分でお越しください。



生産者
奥村 孝吉さん

入園料

60分食べ放題

料金：中学生～大人 700円～

3歳～小学生 400円～

3歳未満 無料

※時期、農園によっては+200円で

「りんご狩り」と一緒に食べ放題もあります。

詳しくは
こちら▼



贈答用洋梨

ル・レクチェ & ラ・フランス



収穫後の追熟で甘みが増してくる洋梨。くだもの狩り体験はできませんが、おみやげに購入するファンの多い果物です。ラ・フランスは軸の周りを押してみても柔らかくなったら食べごろ。熟してくると実が黄色くなるル・レクチェは、とくに10月中旬以降のご贈答におすすめです。

他にも洋梨の品種はさまざま。店頭での出会いをお楽しみください！

早生種



【幸水 こうすい】

8月下旬

日本梨の代表品種。扁円形で、おしりの部分が大きくへこんでいるのが特徴。



【サンセーキ】

9月上旬～

「二十世紀」を、袋がけせずに育てたもの。日の光をたっぷり浴びて甘みもたっぷり。

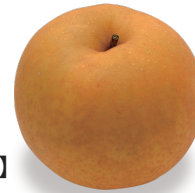


【豊水ほうすい】

9月中旬～10月上旬

「幸水」「新水」とともに、「梨の三水」と呼ばれる人気品種。甘みの強さと、やさしい酸味が持ち味。

中晩生種



【あきづき】

9月下旬～

緻密な果肉。豊水や幸水に比べて酸味は少なく、甘い梨が好みの方におすすめ。



【南水 なんすい】

9月下旬～10月下旬

長野県南信農業試験場で誕生した品種。大きな実と、ジューシーさが魅力。比較の日もちするので、お土産にも。



【二十世紀 にじゅっせいき】

9月中旬～10月上旬

じつは明治時代から栽培されているロングセラー。爽やかな酸味とシャリッと硬めの果肉が特徴。

ちょい memo こんな楽しみも 果樹のお花見散策

梨の花を見たことがありますか？
4月中旬から下旬にかけて咲く梨の花は上から眺めると花の絨毯のような美しさです。



受け継がれる、「本物」の味 江戸 ▶ 明治 ▶ 大正 ▶ 昭和 松川町・果樹栽培100年ものごたり

「何を植えても、種ほども育てぬ」と言われるほどのやせ地であった松川。江戸期から庭先に桃や和りんご、柿が植えられていました。やがて幕府が養蚕奨励し、主力産業に。明治期には、養蚕は安価で不安定の産業になり、この状況を脱却すべく、大正4年に3人が立ち上がり、果樹栽培を本格着手します。水持ちの悪いやせ地は、果樹の好立地だったのです。質の良い果物が取れだすと、徐々に「養蚕から果樹へ」変わっていきます。

昭和初期に二十世紀梨を市場出荷したことを契機に、全国に知られる果樹生産地として発展しました。昭和50年には、中央自動車道松川インターが開通し、今では60軒以上の観光農園を有す地域となっています。



かつて盛んであった養蚕、おやとい（平沢充人提供）



りんごの収穫（昭和30年）





りんご



来園者数、農園数ともにNO.1!

シーズンの長さ、来客者の多さ、農園の数。どれにおいてもりんごは松川町ナンバーワン!のくだもの。しかもりんご栽培の南限と梨栽培の北限が重なることは、「りんご狩りと梨狩りのハシゴ」ができる、全国でも極めてめずらしいロケーション。秋から冬の澄んだ空気で、アルプスの山々もひととき美しいこの時季、ゆっくりとお楽しみください。

ちょい memo りんごの蜜って?



りんごが樹上で完熟した証明。りんごの蜜は、完熟後細胞内にソルビトール(果糖のもと)が溢れ出たもの。また蜜入りのりんごには、独特の芳香成分が多く含まれていると言われています。

入園料

60分食べ放題

料金：中学生～大人 700円～

3歳～小学生 400円～

3歳未満 無料

※時期、農園によっては+200円で

「なし狩り」と一緒に食べ放題もあります。

詳しくはこちら▼



「りんごの木オーナー制度」も実施中



3月下旬から受付開始!!



早生種 ● 8月上旬～9月上旬

中生種 ● 9月上旬～10月下旬

晩生種 ● 11月上旬～11月下旬



【つがる】

早生品種の代表的存在。酸味が少なく甘みがありジューシー。



【秋映 あきばえ】

完熟するにつれ果皮が秋の深まりを感じさせる濃厚な暗赤色に。



【シナノスイート】

秋映、シナノゴールドとともに「りんご三兄弟」と呼ばれる長野県の代表品種。濃厚な甘み。



【シナノドルチェ】

甘酸っぱくジューシー。バランスよさと実の大きさが好評。



【シナノゴールド】

名前のとおり黄金色の果皮が特徴。甘みと酸味のバランスが◎。



【紅玉 こうぎょく】

引き締まった実とシャキッとした酸味が特徴。根強いファンが多く調理用にもオススメ。



【ぐんま名月 ぐんまめいげつ】

黄色いりんごながら蜜が入りやすく、近年人気。



【ピンクレディー®】

ピンクがかった赤色が印象的な新品种。甘酸っぱく、1月下旬から2月が食べ頃。

※ピンクレディー®は、Cripps Pinkというりんごのうち、着色や糖度などが一定の基準以上の果実に付けられる商標名です。



【サンふじ】

おなじみの「ふじ」を、袋がけせず太陽の光に当てて栽培。コクも甘みもしっかり。りんごの王様です。



【王林 おうりん】

黄緑色りんごの代表的存在。甘みが強く独特の香りが豊か。とくにもぎたてのおいしさは格別。

味比べが楽しい、多品種が魅力

松川の生産者は初秋から12月までいろいろな味わいのりんごを栽培しているから、味比べも楽しみの一つです。近年注目のシードルやドライりんごなど、加工品も充実していますよ。

生産者
大場 俊文さん

